

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------------|--|------------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 5年間（2015年1月22日～2020年1月21日） | |
| 運用方針 | 信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要投資対象 | ベビーファンド | ダイワ短期国際機関債マザーファンドの受益証券 |
| | ダイワ短期国際機関債マザーファンド | 新興国通貨建ての国際機関債 |
| マザーファンドの運用方法 | <p>①主として、国際機関が発行する新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資する債券は国際復興開発銀行（世界銀行）が発行する債券および取得時において同機関と同等以上の格付を有する債券とします。</p> <p>ロ. ポートフォリオの修正デュレーションは、2年以内とすることを基本とします。</p> <p>ハ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州地域、中東・アフリカ地域、アジア地域および中南米地域の4地域へ均等とすることをめざします。</p> <p>ニ. 地域ごとに、各国の金利水準、経済情勢、流動性等を勘案して複数通貨を選定することを基本とし、市場動向を勘案して配分します。なお、組入通貨は、適宜見直しを行ないます。</p> <p>ホ. 運用の効率化をはかるため、為替予約取引および直物為替先渡取引を行なう場合があります。</p> <p>※市場環境によっては、上記の地域配分とならない場合や地域ごとに複数通貨とならない場合があります。</p> <p>※投資対象通貨は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット プロードの構成国を参考に選定します。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> | |
| 組入制限 | ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 | 無制限 |
| | マザーファンドの株式組入上限比率 | 純資産総額の10%以下 |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。 | |

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ短期国際機関債ファンド （毎月分配型） －成長の絆－

運用報告書（全体版）

| | |
|---------|-------------|
| 第1期（決算日 | 2015年2月23日） |
| 第2期（決算日 | 2015年3月23日） |
| 第3期（決算日 | 2015年4月21日） |
| 第4期（決算日 | 2015年5月21日） |
| 第5期（決算日 | 2015年6月22日） |
| 第6期（決算日 | 2015年7月21日） |

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ短期国際機関債ファンド（毎月分配型）－成長の絆－」は、このたび、第6期の決算を行ないました。

ここに、第1期～第6期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | JPMorgan GBI-EM ブロード ダイバーシファイド (円換算) | | 公社債 組入比率 | 債券先物 比率 | 純資産 総額 |
|-----------------|------------|------------|-----------|--|-----------|-------------|------------|---------------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | (参考指数) | 期中 騰落率 | | | |
| 1期末(2015年2月23日) | 円 9,781 | 円 － | % △2.2 | 9,871 | % △1.3 | % 95.1 | % － | 百万円 18,062 |
| 2期末(2015年3月23日) | 9,569 | － | △2.2 | 9,664 | △2.1 | 95.2 | － | 17,729 |
| 3期末(2015年4月21日) | 9,498 | 40 | △0.3 | 9,773 | 1.1 | 95.9 | － | 17,762 |
| 4期末(2015年5月21日) | 9,751 | 40 | 3.1 | 9,972 | 2.0 | 95.5 | － | 18,219 |
| 5期末(2015年6月22日) | 9,692 | 40 | △0.2 | 9,900 | △0.7 | 95.6 | － | 18,081 |
| 6期末(2015年7月21日) | 9,673 | 40 | 0.2 | 9,916 | 0.2 | 95.4 | － | 17,767 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット ブロード ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014.J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

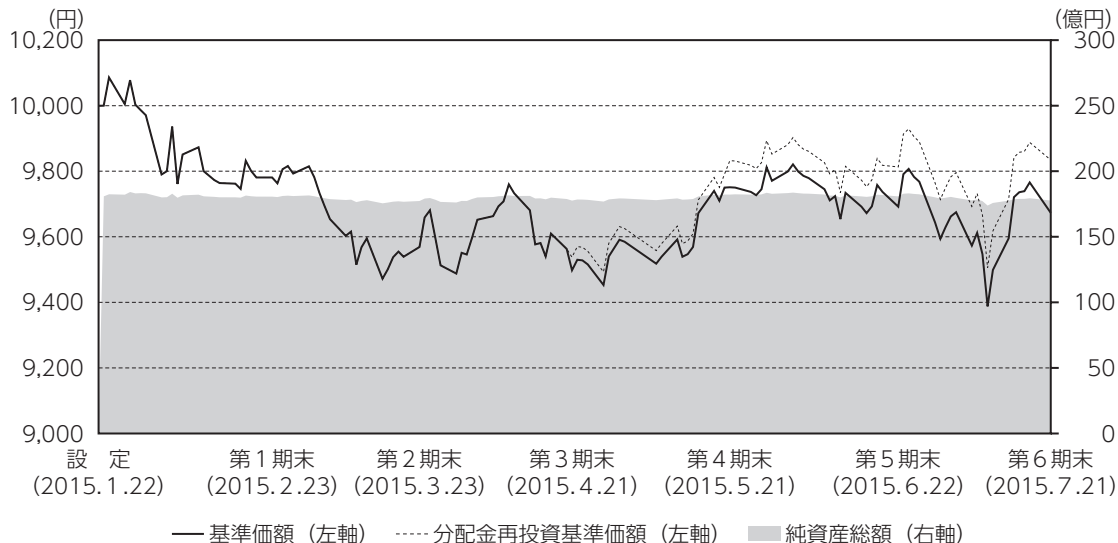
(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

第6期末：9,673円（既払分配金160円）

騰落率：△1.7%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入はプラスに寄与しましたが、債券価格や新興国通貨の対円レートが下落したことが、基準価額の値下がり要因となりました。

ダイワ短期国際機関債ファンド（毎月分配型）－成長の絆－

| | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | JPMorgan GBI-EEM ブロード・ダイバーシファイド (円 換 算) | | 公 社 債 率 組 入 比 | 債 券 先 物 率 比 |
|-----|-----------------|-------------|--------|---|--------|------------------|----------------|
| | | | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | |
| 第1期 | (設定) 2015年1月22日 | 円 10,000 | % － | 10,000 | % － | % － | % － |
| | 1月末 | 9,971 | △0.3 | 9,992 | △0.1 | 94.5 | － |
| | (期末) 2015年2月23日 | 9,781 | △2.2 | 9,871 | △1.3 | 95.1 | － |
| 第2期 | (期首) 2015年2月23日 | 9,781 | － | 9,871 | － | 95.1 | － |
| | 2月末 | 9,793 | 0.1 | 9,914 | 0.4 | 94.9 | － |
| | (期末) 2015年3月23日 | 9,569 | △2.2 | 9,664 | △2.1 | 95.2 | － |
| 第3期 | (期首) 2015年3月23日 | 9,569 | － | 9,664 | － | 95.2 | － |
| | 3月末 | 9,551 | △0.2 | 9,675 | 0.1 | 95.4 | － |
| | (期末) 2015年4月21日 | 9,538 | △0.3 | 9,773 | 1.1 | 95.9 | － |
| 第4期 | (期首) 2015年4月21日 | 9,498 | － | 9,773 | － | 95.9 | － |
| | 4月末 | 9,591 | 1.0 | 9,906 | 1.4 | 95.8 | － |
| | (期末) 2015年5月21日 | 9,791 | 3.1 | 9,972 | 2.0 | 95.5 | － |
| 第5期 | (期首) 2015年5月21日 | 9,751 | － | 9,972 | － | 95.5 | － |
| | 5月末 | 9,771 | 0.2 | 9,996 | 0.2 | 95.3 | － |
| | (期末) 2015年6月22日 | 9,732 | △0.2 | 9,900 | △0.7 | 95.6 | － |
| 第6期 | (期首) 2015年6月22日 | 9,692 | － | 9,900 | － | 95.6 | － |
| | 6月末 | 9,594 | △1.0 | 9,781 | △1.2 | 95.4 | － |
| | (期末) 2015年7月21日 | 9,713 | 0.2 | 9,916 | 0.2 | 95.4 | － |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比（第1期は設定比）。

投資環境について

○債券市況・為替相場

新興国の債券・為替相場は、米国の金融政策の正常化への思惑等を背景に資金流出懸念が高まり対円で下落する通貨が多くなったほか、政治情勢など個別国の要因が通貨や金利を動かす材料となりました。

・アジア地域

インドネシア・ルピアは、経済成長の減速懸念が高まったことを背景に対円で下落しました。インド・ルピーは、構造改革期待を背景とした海外投資家からの資金流入を受けて対円で上昇しました。

・欧州地域

トルコ・リラは、政治的不透明感の高まりが嫌気され対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、追加利下げ期待が後退したことや経済的結びつきの強いユーロの影響を受けて対円で上昇しました。

・中東・アフリカ地域

南アフリカ・ランドは、電力不足懸念や外部要因の影響を受けて対円で下落しました。ナイジェリア・ナイラは、中央銀行が為替介入を行なっていることもあり、対円でほぼ横ばいとなりました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、国営石油会社ペトロブラスに関わる汚職問題や財政悪化懸念から対円で下落しました。メキシコ・ペソは、主要輸出品目である原油価格や海外市場のセンチメントに左右されつつ対円で下落しました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期間を通じて「ダイワ短期国際機関債マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

○ダイワ短期国際機関債マザーファンド

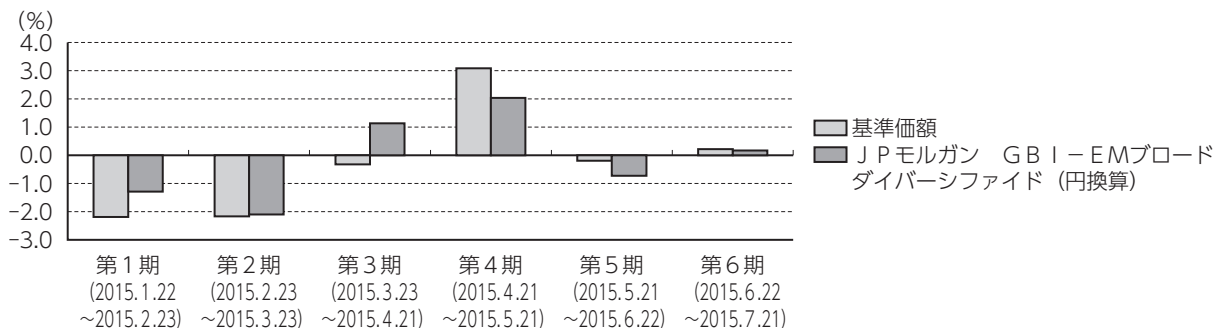
・主として、新興国通貨建ての国際機関債に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

組入通貨は、アジア地域ではインド・ルピー、インドネシア・ルピア、欧州地域ではトルコ・リラ、ポーランド・ズロチ、アフリカ地域では南アフリカ・ランド、ナイジェリア・ナイラ、中南米地域ではメキシコ・ペソ、ブラジル・レアルとしており、各地域へおおむね均等になるように投資しました。

当期間の債券ポートフォリオにつきましては、償還までの期間が短い国際機関債を中心に投資し、金利変動リスクを抑えた運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第1期および第2期は分配方針通り収益の分配は行なわず、第3期～第6期はそれぞれ40円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | 第5期 | 第6期 |
|---------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2015年1月22日 ～2015年2月23日 | 2015年2月24日 ～2015年3月23日 | 2015年3月24日 ～2015年4月21日 | 2015年4月22日 ～2015年5月21日 | 2015年5月22日 ～2015年6月22日 | 2015年6月23日 ～2015年7月21日 |
| 当期分配金（税込み）（円） | — | — | 40 | 40 | 40 | 40 |
| 対基準価額比率（％） | — | — | 0.42 | 0.41 | 0.41 | 0.41 |
| 当期の収益（円） | — | — | 40 | 40 | 40 | 40 |
| 当期の収益以外（円） | — | — | — | — | — | — |
| 翌期繰越分配対象額（円） | 39 | 81 | 84 | 99 | 107 | 110 |

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 第1期 | 第2期 | 第3期 | 第4期 | 第5期 | 第6期 |
|----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 39.22円 | 41.69円 | 42.32円 | 54.83円 | 47.91円 | 42.70円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| (c) 収益調整金 | 0.43 | 0.81 | 2.79 | 3.26 | 3.71 | 3.97 |
| (d) 分配準備積立金 | 0.00 | 39.02 | 79.32 | 81.31 | 95.81 | 103.51 |
| (e) 当期分配対象額(a + b + c + d) | 39.65 | 81.53 | 124.44 | 139.41 | 147.44 | 150.19 |
| (f) 分配金 | 0.00 | 0.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 | 40.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額(e - f) | 39.65 | 81.53 | 84.44 | 99.41 | 107.44 | 110.19 |

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「ダイワ短期国際機関債マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ短期国際機関債マザーファンド

引続き、主として新興国通貨建ての国際機関債に投資することにより、信用度の高いポートフォリオ構築を行ないます。また、金利変動リスクに対しては、デュレーションを短期に維持することによって、為替の変動リスクについては通貨の地域分散によってリスクの抑制を図って運用を行なってまいります。

1 万口当りの費用の明細

| 項 目 | 第 1 期～第 6 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---------|-----------------------|---------|--|
| | (2015.1.22～2015.7.21) | | |
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信託報酬 | 69円 | 0.711% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,688円です。 |
| （投信会社） | (31) | (0.319) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価 |
| （販売会社） | (36) | (0.372) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| （受託銀行） | (2) | (0.021) | 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売買委託手数料 | — | — | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 有価証券取引税 | — | — | 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| その他費用 | 1 | 0.009 | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| （保管費用） | (1) | (0.005) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （監査費用） | (0) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （その他） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 70 | 0.720 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年1月22日から2015年7月21日まで)

| 決算期 | 第1期～第6期 | | | |
|-------------------|------------|------------|---------|---------|
| | 設定 | | 解約 | |
| | □ 数 | 金額 | □ 数 | 金額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| ダイワ短期国際機関債マザーファンド | 18,519,516 | 18,515,320 | 609,067 | 598,810 |

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第1期～第6期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

| 種類 | 第6期末 | |
|-------------------|---------------|---------------|
| | □ 数 | 評価額 |
| ダイワ短期国際機関債マザーファンド | 17,910,449 千口 | 17,736,717 千円 |

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年7月21日現在

| 項目 | 第6期末 | |
|-------------------|---------------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| ダイワ短期国際機関債マザーファンド | 17,736,717 千円 | 99.3% |
| コール・ローン等、その他 | 129,487 | 0.7 |
| 投資信託財産総額 | 17,866,205 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝124.37円、1トルコ・リラ＝46.18円、1メキシコ・ペソ＝7.77円、1インド・ルピー＝1.97円、100インドネシア・ルピア＝0.94円、1ブラジル・リアル＝38.91円、1南アフリカ・ランド＝10.00円、100ナイジェリア・ナイラ＝62.49円、1ポーランド・ズロチ＝32.66円です。

(注3) ダイワ短期国際機関債マザーファンドにおいて、第6期末における外貨建純資産（17,671,609千円）の投資信託財産総額（17,737,366千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年2月23日)、(2015年3月23日)、(2015年4月21日)、(2015年5月21日)、(2015年6月22日)、(2015年7月21日)現在

| 項目 | 第1期末 | 第2期末 | 第3期末 | 第4期末 | 第5期末 | 第6期末 |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| (A) 資産 | 18,089,037,816円 | 17,753,839,684円 | 17,874,222,481円 | 18,325,175,474円 | 18,199,736,256円 | 17,866,205,504円 |
| コール・ローン等 | 54,959,400 | 43,742,085 | 161,063,570 | 124,466,757 | 128,030,124 | 129,487,621 |
| ダイワ短期国際機関債マザーファンド(評価額) | 18,034,078,416 | 17,710,097,599 | 17,713,158,911 | 18,200,708,717 | 18,071,706,132 | 17,736,717,883 |
| (B) 負債 | 26,087,522 | 24,709,689 | 111,999,090 | 105,904,141 | 117,766,307 | 98,534,989 |
| 未払収益分配金 | - | - | 74,801,036 | 74,741,177 | 74,624,073 | 73,475,911 |
| 未払解約金 | 2,934,300 | 4,627,567 | 16,289,714 | 9,444,014 | 19,488,503 | 3,773,344 |
| 未払信託報酬 | 23,024,375 | 19,842,230 | 20,553,428 | 21,245,145 | 23,050,928 | 20,567,826 |
| その他未払費用 | 128,847 | 239,892 | 354,912 | 473,805 | 602,803 | 717,908 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 18,062,950,294 | 17,729,129,995 | 17,762,223,391 | 18,219,271,333 | 18,081,969,949 | 17,767,670,515 |
| 元本 | 18,466,962,331 | 18,528,527,537 | 18,700,259,108 | 18,685,294,258 | 18,656,018,263 | 18,368,977,845 |
| 次期繰越損益金 | △ 404,012,037 | △ 799,397,542 | △ 938,035,717 | △ 466,022,925 | △ 574,048,314 | △ 601,307,330 |
| (D) 受益権総口数 | 18,466,962,331□ | 18,528,527,537□ | 18,700,259,108□ | 18,685,294,258□ | 18,656,018,263□ | 18,368,977,845□ |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 9,781円 | 9,569円 | 9,498円 | 9,751円 | 9,692円 | 9,673円 |

* 設定時における元本額は18,087,222,208円、当作成期間（第1期～第6期）中における追加設定元本額は1,016,333,513円、同解約元本額は734,577,876円です。

* 第6期末の計算口数当りの純資産額は9,673円です。

* 第6期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は601,307,330円です。

ダイワ短期国際機関債ファンド（毎月分配型）－成長の絆－

■損益の状況

第1期 自2015年1月22日 至2015年2月23日 第4期 自2015年4月22日 至2015年5月21日
 第2期 自2015年2月24日 至2015年3月23日 第5期 自2015年5月22日 至2015年6月22日
 第3期 自2015年3月24日 至2015年4月21日 第6期 自2015年6月23日 至2015年7月21日

| 項 目 | 第 1 期 | 第 2 期 | 第 3 期 | 第 4 期 | 第 5 期 | 第 6 期 |
|-----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| (A) 配当等収益 | 2,274円 | 2,329円 | 3,804円 | 2,418円 | 2,195円 | 1,658円 |
| 受取利息 | 2,274 | 2,329 | 3,804 | 2,418 | 2,195 | 1,658 |
| (B) 有価証券売買損益 | △380,060,687 | △373,267,258 | △ 37,848,987 | 567,095,772 | △ 10,836,398 | 58,067,316 |
| 売買益 | 832,591 | 689,055 | 93,739 | 567,562,868 | 280,302 | 60,443,713 |
| 売買損 | △380,893,278 | △373,956,313 | △ 37,942,726 | △ 467,096 | △ 11,116,700 | △ 2,376,397 |
| (C) 信託報酬等 | △ 23,153,222 | △ 19,953,275 | △ 20,668,448 | △ 21,364,038 | △ 23,179,926 | △ 20,682,931 |
| (D) 当期損益(A+B+C) | △403,211,635 | △393,218,204 | △ 58,513,631 | 545,734,152 | △ 34,014,129 | 37,386,043 |
| (E) 前期繰越損益金 | - | △402,517,687 | △ 789,261,878 | △918,074,222 | △444,819,460 | △543,806,792 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 800,402 | △ 3,661,651 | △ 15,459,172 | △ 18,941,678 | △ 20,590,652 | △ 21,410,670 |
| (配当等相当額) | (805,828) | (1,507,340) | (5,233,751) | (6,093,130) | (6,925,662) | (7,297,420) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,606,230) | (△ 5,168,991) | (△ 20,692,923) | (△ 25,034,808) | (△ 27,516,314) | (△ 28,708,090) |
| (G) 合計(D+E+F) | △404,012,037 | △799,397,542 | △ 863,234,681 | △391,281,748 | △499,424,241 | △527,831,419 |
| (H) 収益分配金 | - | - | △ 74,801,036 | △ 74,741,177 | △ 74,624,073 | △ 73,475,911 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △404,012,037 | △799,397,542 | △ 938,035,717 | △466,022,925 | △574,048,314 | △601,307,330 |
| 追加信託差損益金 | △ 800,402 | △ 3,661,651 | △ 15,459,172 | △ 18,941,678 | △ 20,590,652 | △ 21,410,670 |
| (配当等相当額) | (805,828) | (1,507,340) | (5,233,751) | (6,093,130) | (6,925,662) | (7,297,420) |
| (売買損益相当額) | (△ 1,606,230) | (△ 5,168,991) | (△ 20,692,923) | (△ 25,034,808) | (△ 27,516,314) | (△ 28,708,090) |
| 分配準備積立金 | 72,432,546 | 149,561,714 | 152,686,582 | 179,669,731 | 193,526,031 | 195,119,207 |
| 繰越損益金 | △475,644,181 | △945,297,605 | △1,075,263,127 | △626,750,978 | △746,983,693 | △775,015,867 |

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

| 項 目 | 第 1 期 | 第 2 期 | 第 3 期 | 第 4 期 | 第 5 期 | 第 6 期 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 72,432,546円 | 77,253,827円 | 79,142,721円 | 102,469,462円 | 89,389,323円 | 78,443,682円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 805,828 | 1,507,340 | 5,233,751 | 6,093,130 | 6,925,662 | 7,297,420 |
| (d) 分配準備積立金 | 0 | 72,307,887 | 148,344,897 | 151,941,446 | 178,760,781 | 190,151,436 |
| (e) 当期分配対象額(a+b+c+d) | 73,238,374 | 151,069,054 | 232,721,369 | 260,504,038 | 275,075,766 | 275,892,538 |
| (f) 分配金 | 0 | 0 | 74,801,036 | 74,741,177 | 74,624,073 | 73,475,911 |
| (g) 翌期繰越分配対象額(e-f) | 73,238,374 | 151,069,054 | 157,920,333 | 185,762,861 | 200,451,693 | 202,416,627 |
| (h) 受益権総口数 | 18,466,962,331□ | 18,528,527,537□ | 18,700,259,108□ | 18,685,294,258□ | 18,656,018,263□ | 18,368,977,845□ |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | | | | |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|
| | 第 3 期 | 第 4 期 | 第 5 期 | 第 6 期 |
| 1 万 口 当 り 分 配 金 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |
| (単 価) | (9,498円) | (9,751円) | (9,692円) | (9,673円) |

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ短期国際機関債マザーファンド

運用報告書 第1期 (決算日 2015年7月21日)

(計算期間 2015年1月22日～2015年7月21日)

ダイワ短期国際機関債マザーファンドの第1期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | 信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 |
| 主要投資対象 | 新興国通貨建ての国際機関債 |
| 運用方法 | <p>①主として、国際機関が発行する新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資する債券は国際復興開発銀行（世界銀行）が発行する債券および取得時において同機関と同等以上の格付を有する債券とします。</p> <p>ロ. ポートフォリオの修正デュレーションは、2年以内とすることを基本とします。</p> <p>ハ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州地域、中東・アフリカ地域、アジア地域および中南米地域の4地域へ均等とすることをめざします。</p> <p>ニ. 地域ごとに、各国の金利水準、経済情勢、流動性等を勘案して複数通貨を選定することを基本とし、市場動向を勘案して配分します。なお、組入通貨は、適宜見直しを行ないます。</p> <p>ホ. 運用の効率化をはかるため、為替予約取引および直物為替先渡取引を行なう場合があります。</p> <p>※市場環境によっては、上記の地域配分とならない場合や地域ごとに複数通貨とならない場合があります。</p> <p>※投資対象通貨は、JPモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に選定します。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> |
| 株式組入制限 | 信託財産の純資産総額の10%以下 |

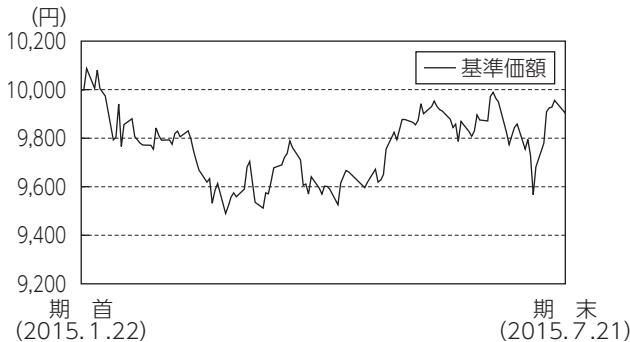
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



| 年月日 | 基準価額 | | JPMorgan GBI-EM ブロード ダイバーシファイド (円換算) | | 公社債 組入比率 | 債券先物 比率 |
|----------------|--------|------|--|------|-------------|------------|
| | 円 | 騰落率 | (参考指数) | 騰落率 | | |
| (設定)2015年1月22日 | 10,000 | - | 10,000 | - | - | - |
| 1月末 | 9,974 | △0.3 | 9,992 | △0.1 | 94.5 | - |
| 2月末 | 9,806 | △1.9 | 9,914 | △0.9 | 95.2 | - |
| 3月末 | 9,575 | △4.3 | 9,675 | △3.3 | 95.7 | - |
| 4月末 | 9,667 | △3.3 | 9,906 | △0.9 | 96.0 | - |
| 5月末 | 9,901 | △1.0 | 9,996 | △0.0 | 95.5 | - |
| 6月末 | 9,774 | △2.3 | 9,781 | △2.2 | 95.5 | - |
| (期末)2015年7月21日 | 9,903 | △1.0 | 9,916 | △0.8 | 95.6 | - |

- (注1) 騰落率は設定比。
- (注2) JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット ブロード ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014. J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：9,903円 騰落率：△1.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラスに寄与しましたが、債券価格や新興国通貨の対円レートが下落したことが、基準価額の値下がりの要因となりました。

◆投資環境について

○債券市況・為替相場

新興国の債券・為替相場は、米国の金融政策の正常化への思惑等を背景に資金流出懸念が高まり対円で下落する通貨が多くなったほか、政治情勢など個別国の要因が通貨や金利を動かす材料となりま

した。

・アジア地域

インドネシア・ルピアは、経済成長の減速懸念が高まったことを背景に対円で下落しました。インド・ルピーは、構造改革期待を背景とした海外投資家からの資金流入を受けて対円で上昇しました。

・欧州地域

トルコ・リラは、政治的不透明感の高まりが嫌気され対円で下落しました。ポーランド・ズロチは、追加利下げ期待が後退したことや経済的結びつきの強いユーロの影響を受けて対円で上昇しました。

・中東・アフリカ地域

南アフリカ・ランドは、電力不足懸念や外部要因の影響を受けて対円で下落しました。ナイジェリア・ナイラは、中央銀行が為替介入を行なっていることもあり、対円でほぼ横ばいとなりました。

・中南米地域

ブラジル・レアルは、国営石油会社ペトロプラスに関わる汚職問題や財政悪化懸念から対円で下落しました。メキシコ・ペソは、主要輸出品目である原油価格や海外市場のセンチメントに左右されつつ対円で下落しました。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての国際機関債に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

組入通貨は、アジア地域ではインド・ルピー、インドネシア・ルピア、欧州地域ではトルコ・リラ、ポーランド・ズロチ、アフリカ地域では南アフリカ・ランド、ナイジェリア・ナイラ、中南米地域ではメキシコ・ペソ、ブラジル・レアルとしており、各地域へおおむね均等になるように投資しました。

当期の債券ポートフォリオにつきましては、償還までの期間が短い国際機関債を中心に投資し、金利変動リスクを抑えた運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引続き、主として新興国通貨建ての国際機関債に投資することにより、信用度の高いポートフォリオ構築を行ないます。また、金利変動リスクに対しては、デュレーションを短期に維持することによって、為替の変動リスクについては通貨の地域分散によってリスクの抑制を図って運用を行なってまいります。

ダイワ短期国際機関債マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

| 項目 | 当期 |
|-----------------|----------|
| 売買委託手数料 | —円 |
| 有価証券取引税 | — |
| その他費用 (保管費用) | 1 (1) |
| (その他) | (0) |
| 合計 | 1 |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2015年1月22日から2015年7月21日まで)

| | | | 買付額 | 売付額 |
|---|------|------|-----------|--------------|
| 外 | トルコ | 特殊債券 | 千トルコ・リラ | 千トルコ・リラ |
| | | | 72,593 | 1,485 (—) |
| 国 | メキシコ | 特殊債券 | 千メキシコ・ペソ | 千メキシコ・ペソ |
| | | | 415,910 | (70,000) |
| | インド | 特殊債券 | 千インド・ルピー | 千インド・ルピー |
| | | | 1,364,080 | (—) |

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年1月22日から2015年7月21日まで)

| 当 | | | 期 | | |
|--|-------------------|-----------|---|-----------------|---------|
| 買 | | 付 | 売 | | 付 |
| 銘柄 | 柄 | 金額 | 銘柄 | 柄 | 金額 |
| | | 千円 | | | 千円 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 10.75% 2015/9/10 | 1,338,611 | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 7% 2015/4/13 | 601,238 |
| INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) | 8.67% 2015/10/7 | 1,255,641 | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 14% 2015/3/31 | 510,766 |
| INTL. FIN. CORP. (国際機関) | 6.25% 2016/1/15 | 1,232,982 | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 10% 2015/10/28 | 145,519 |
| INTL. FIN. CORP. (国際機関) | 7.75% 2016/12/3 | 1,008,039 | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) | 2015/8/20 | 97,884 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 10% 2015/10/28 | 956,913 | INTL. FIN. CORP. (国際機関) | 6.25% 2016/1/15 | 79,766 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 2.125% 2015/8/5 | 880,017 | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) | 5% 2015/9/17 | 68,584 |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 4.625% 2015/11/17 | 811,555 | | | |
| INTL. FIN. CORP. (国際機関) | 9% 2017/1/30 | 775,268 | | | |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 7% 2015/4/13 | 675,960 | | | |
| INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) | 6.25% 2016/11/4 | 618,075 | | | |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

| | | | 買付額 | 売付額 |
|---|--------|------|-------------|-------------------|
| 外 | インドネシア | 特殊債券 | 千インドネシア・ルピア | 千インドネシア・ルピア |
| | | | 197,197,500 | 10,413,200 (—) |
| | ブラジル | 特殊債券 | 千ブラジル・リアル | 千ブラジル・リアル |
| | | | 54,323 | 14,986 (—) |
| 国 | 南アフリカ | 特殊債券 | 千南アフリカ・ランド | 千南アフリカ・ランド |
| | | | 349,575 | 7,976 (—) |
| | ナイジェリア | 特殊債券 | 千ナイジェリア・ナイラ | 千ナイジェリア・ナイラ |
| | | | 2,367,699 | 1,080,530 (—) |
| | ポーランド | 特殊債券 | 千ポーランド・ズロチ | 千ポーランド・ズロチ |
| | | | 27,649 | (—) |

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

| 区 分 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 組 入 比 率 | う ち B B 格 以 下 組 入 比 率 | 残 存 期 間 別 組 入 比 率 | | |
|--------|----------------------------|----------------------------|-----------------|-----------|--------------------------|-------------------|---------|-----------|
| | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | | | 5 年 以 上 | 2 年 以 上 | 2 年 未 満 |
| トルコ | 千トルコ・リラ 70,000 | 千トルコ・リラ 69,609 | 千円 3,214,552 | % 18.1 | % - | % - | % - | % 18.1 |
| メキシコ | 千メキシコ・ペソ 335,500 | 千メキシコ・ペソ 339,925 | 2,641,219 | 14.9 | - | - | - | 14.9 |
| インド | 千インド・ルピー 1,334,000 | 千インド・ルピー 1,336,704 | 2,633,308 | 14.8 | - | - | - | 14.8 |
| インドネシア | 千インドネシア・ルピア 189,500,000 | 千インドネシア・ルピア 185,395,555 | 1,742,718 | 9.8 | - | - | 4.6 | 5.2 |
| ブラジル | 千ブラジル・レアル 40,250 | 千ブラジル・レアル 39,430 | 1,534,234 | 8.7 | - | - | 0.6 | 8.0 |
| 南アフリカ | 千南アフリカ・ランド 343,155 | 千南アフリカ・ランド 339,479 | 3,394,791 | 19.1 | - | - | 3.3 | 15.8 |
| ナイジェリア | 千ナイジェリア・ナイラ 1,550,000 | 千ナイジェリア・ナイラ 1,431,161 | 894,332 | 5.0 | - | - | - | 5.0 |
| ポーランド | 千ポーランド・ズロチ 27,500 | 千ポーランド・ズロチ 27,508 | 898,428 | 5.1 | - | - | - | 5.1 |
| 合 計 | - | - | 16,953,585 | 95.6 | - | - | 8.5 | 87.0 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

| 区 分 | 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償 還 年 月 日 |
|------|--|--------------|---------|---------------------|---------------------|-------------|------------|
| | | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| トルコ | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 10.7500 | 千トルコ・リラ 27,000 | 千トルコ・リラ 27,098 | 1,251,423 | 2015/09/10 |
| | INTL. FIN. CORP. | 特 殊 債 券 | 9.0000 | 15,500 | 15,250 | 704,272 | 2017/01/30 |
| | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | - | 4,000 | 3,736 | 172,543 | 2016/03/30 |
| | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 14.0000 | 5,000 | 5,169 | 238,734 | 2016/07/05 |
| | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 8.0000 | 8,000 | 7,935 | 366,451 | 2015/11/23 |
| | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 10.0000 | 2,000 | 2,000 | 92,361 | 2017/03/03 |
| | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 5.0000 | 8,500 | 8,418 | 388,765 | 2015/09/17 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 7銘柄 | | 70,000 | 69,609 | 3,214,552 | |
| メキシコ | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 2.6250 | 千メキシコ・ペソ 26,000 | 千メキシコ・ペソ 25,845 | 200,815 | 2016/11/07 |
| | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 4.6250 | 100,000 | 100,920 | 784,148 | 2015/11/17 |
| | INTL. FIN. CORP. | 特 殊 債 券 | 6.0000 | 33,500 | 34,149 | 265,344 | 2016/01/28 |
| | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | - | 10,000 | 9,983 | 77,567 | 2015/09/01 |
| | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 8.0000 | 14,000 | 14,413 | 111,989 | 2016/01/26 |
| | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 8.6700 | 152,000 | 154,614 | 1,201,353 | 2015/10/07 |
| | 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 6銘柄 | | 335,500 | 339,925 | 2,641,219 |
| インド | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 6.0000 | 千インド・ルピー 200,000 | 千インド・ルピー 198,148 | 390,351 | 2016/12/20 |
| | INTL. FIN. CORP. | 特 殊 債 券 | 7.7500 | 500,000 | 506,635 | 998,070 | 2016/12/03 |
| | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 6.0000 | 309,000 | 308,867 | 608,468 | 2016/03/03 |
| | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 5.6250 | 125,000 | 123,012 | 242,334 | 2017/03/15 |
| | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 7.1250 | 200,000 | 200,042 | 394,082 | 2015/07/24 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 5銘柄 | | 1,334,000 | 1,336,704 | 2,633,308 | |

ダイワ短期国際機関債マザーファンド

| 区 分 | | 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 | | 償 還 年 月 日 |
|--------|--------------|--|---------|---------|-------------|-------------|-------------|------------|
| | | | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| | | | | % | 千インドネシア・ルピア | 千インドネシア・ルピア | 千円 | |
| インドネシア | | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 6.7500 | 30,000,000 | 28,843,800 | 271,131 | 2017/12/04 |
| | | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 5.7500 | 20,000,000 | 19,757,200 | 185,717 | 2015/11/30 |
| | | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 7.2500 | 30,000,000 | 29,713,500 | 279,306 | 2016/02/08 |
| | | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | - | 49,500,000 | 49,098,555 | 461,526 | 2015/08/20 |
| | | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 7.2000 | 30,000,000 | 29,003,700 | 272,634 | 2017/11/14 |
| | | INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 7.2000 | 30,000,000 | 28,978,800 | 272,400 | 2018/01/22 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 6銘柄 | | | 189,500,000 | 185,395,555 | 1,742,718 | |
| | | | | | 千ブラジル・レアル | 千ブラジル・レアル | | |
| ブラジル | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 9.5000 | 5,400 | 5,313 | 206,731 | 2017/03/02 |
| | | INTL. FIN. CORP. | 特 殊 債 券 | 10.0000 | 5,000 | 4,932 | 191,923 | 2017/06/12 |
| | | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 6.0000 | 350 | 339 | 13,226 | 2016/01/25 |
| | | EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 9.0000 | 10,000 | 9,725 | 378,399 | 2016/09/30 |
| | | ASIAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 5.2500 | 9,400 | 9,306 | 362,133 | 2015/09/25 |
| | | ASIAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 8.8500 | 2,000 | 1,915 | 74,532 | 2017/02/06 |
| | | ASIAN DEVELOPMENT BANK | 特 殊 債 券 | 8.1500 | 3,000 | 2,799 | 108,940 | 2017/07/27 |
| | | AFRICAN DEVELOPMENT BK. | 特 殊 債 券 | 9.0000 | 5,100 | 5,097 | 198,347 | 2015/07/31 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 8銘柄 | | | 40,250 | 39,430 | 1,534,234 | |
| | | | | | 千南アフリカ・ランド | 千南アフリカ・ランド | | |
| 南アフリカ | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 8.0400 | 16,275 | 16,294 | 162,948 | 2015/09/10 |
| | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 6.2500 | 60,000 | 59,998 | 599,988 | 2016/11/04 |
| | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 8.7500 | 54,000 | 55,480 | 554,806 | 2017/03/01 |
| | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | - | 40,880 | 36,515 | 365,152 | 2017/04/04 |
| | | INTL. FIN. CORP. | 特 殊 債 券 | 6.2500 | 112,000 | 112,283 | 1,122,833 | 2016/01/15 |
| | | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 6.7500 | 40,000 | 39,610 | 396,104 | 2017/09/15 |
| | | EUROPEAN INVESTMENT BANK | 特 殊 債 券 | 5.7500 | 20,000 | 19,295 | 192,958 | 2017/12/21 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 7銘柄 | | | 343,155 | 339,479 | 3,394,791 | |
| | | | | | 千ナイジェリア・ナイラ | 千ナイジェリア・ナイラ | | |
| ナイジェリア | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 10.0000 | 1,550,000 | 1,431,161 | 894,332 | 2015/10/28 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 1銘柄 | | | 1,550,000 | 1,431,161 | 894,332 | |
| | | | | | 千ポーランド・ズロチ | 千ポーランド・ズロチ | | |
| ポーランド | | INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT | 特 殊 債 券 | 2.1250 | 27,500 | 27,508 | 898,428 | 2015/08/05 |
| 通貨小計 | 銘 柄 数 金 額 | 1銘柄 | | | 27,500 | 27,508 | 898,428 | |
| 合 計 | 銘 柄 数 金 額 | 41銘柄 | | | | | 16,953,585 | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年7月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 16,953,585 | 95.6 |
| コール・ローン等、その他 | 783,780 | 4.4 |
| 投資信託財産総額 | 17,737,366 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月21日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=124.37円、1トルコ・リラ=46.18円、1メキシコ・ペソ=7.77円、1インド・ルピー=1.97円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・リアル=38.91円、1南アフリカ・ランド=10.00円、100ナイジェリア・ナイラ=62.49円、1ポーランド・ズロチ=32.66円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(17,671,609千円)の投資信託財産総額(17,737,366千円)に対する比率は、99.6%です。

■損益の状況

当期 自2015年1月22日 至2015年7月21日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|----------------|
| (A) 配当等収益 | 611,607,248円 |
| 受取利息 | 611,607,248 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 790,562,141 |
| 売買益 | 265,294,705 |
| 売買損 | △1,055,856,846 |
| (C) その他費用 | △ 992,981 |
| (D) 当期損益金(A + B + C) | △ 179,947,874 |
| (E) 解約差損益金 | 10,257,293 |
| (F) 追加信託差損益金 | △ 4,196,534 |
| (G) 合計(D + E + F) | △ 173,887,115 |
| 次期繰越損益金(G) | △ 173,887,115 |

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年7月21日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------|-----------------|
| (A) 資産 | 17,737,366,926円 |
| コール・ローン等 | △ 1,277,980 |
| 公社債(評価額) | 16,953,585,970 |
| 未収入金 | 69,117,976 |
| 未収利息 | 445,250,666 |
| 前払費用 | 270,690,294 |
| (B) 負債 | 804,800 |
| 未払金 | 804,800 |
| (C) 純資産総額(A - B) | 17,736,562,126 |
| 元本 | 17,910,449,241 |
| 次期繰越損益金 | △ 173,887,115 |
| (D) 受益権総口数 | 17,910,449,241口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 9,903円 |

* 設定時における元本額は18,050,000,000円、当期中における追加設定元本額は469,516,534円、同解約元本額は609,067,293円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ短期国際機関債マザーファンド(毎月分配型)一成長の絆-17,910,449,241円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,903円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は173,887,115円です。